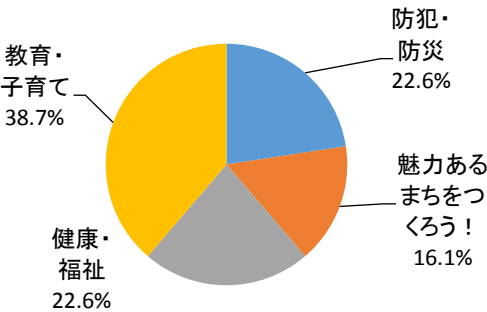


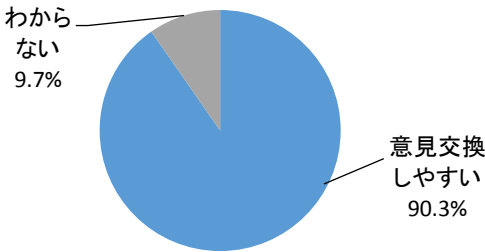
問1 あなたの所属部会をお答えください。

	回答選択肢	回答	割合
1	防犯・防災	7	22.6%
2	魅力あるまちをつくろう！	5	16.1%
3	健康・福祉	7	22.6%
4	教育・子育て	12	38.7%
	計	31	100%



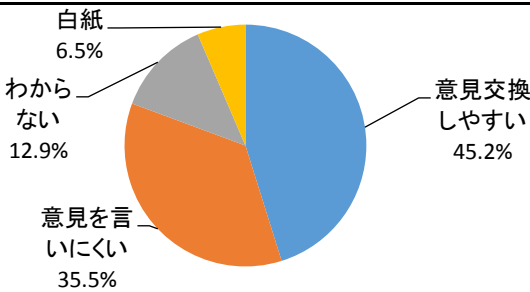
問2① 学習会について意見交換しやすいと感じられましたか

	回答選択肢	回答	割合
1	意見交換しやすい	28	90.3%
2	意見を言いにくい	0	0.0%
3	わからない	3	9.7%
	計	31	100%



問2② 部会について意見交換しやすいと感じられましたか

	回答選択肢	回答	割合
1	意見交換しやすい	14	45.2%
2	意見を言いにくい	11	35.5%
3	わからない	4	12.9%
4	白紙	2	6.5%
	計	31	100%

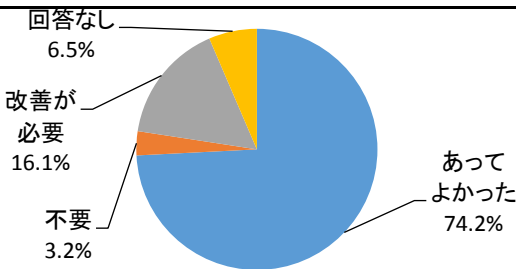


問2 そう思われた理由をお聞かせください

- ・ **みんなで知恵をしぼって、よりよいまちづくりを考えている感じがある**
- ・ 取り組む内容に共通性があり委員全員に東淀川区をより良くしようといきごみが感じられました。
- ・ 皆さん同じ方向を向いているので、特に言いにくい事は無かったです
- ・ 現場のプロが多くお話が具体的なので、現実が伝わり、意見も言いやすい。
- ・ みなさんがしたしみやすく、話やすい事。
- ・ 少人数による会合であること
- ・ **ワークショップ形式などでまず意見を出し合って、内容についてまとめていくのが良かった。**
- ・ 「地域の代表である」という思いから、自分の意見と地域の意見が同じか考えすぎてしまい意見が出しにくかった。
- ・ 学習会：ワークショップの方が意見が多く出る。部会：議題ごとについてだと知らない内容は意見出にくい。
- ・ 部会の空気が少し堅い様に思えます。ですがしかたがないことかとも思います……
- ・ **(部会)は記録があるため意見を言いにくい**
- ・ **専門的な知識が少なく勉強させてもらっていますが厳しい。**
- ・ 部会の人数が少なかったから
- ・ 言葉が文字になる時、意味合いが変わってしまう事が気になる
- ・ 学習会参加できていない
- ・ 学習会は発言録が残らない、会議の形態に縛りがなく踏み込んだ発言をしてもらえたと思っています。

問3 条例・要綱上定められた「本会」・「部会」以外に「学習会」を開催しましたが、必要性についてどう感じられましたか。

	回答選択肢	モニター	割合
1	あってよかった	23	74.2%
2	不要	1	3.2%
	改善が必要	5	16.1%
	回答なし	2	6.5%
	計	31	100%



問3 そう思われた理由をお聞かせください。

- ・ **本会・部会だけでは意見そのものを言える情報が足りない。自分自身の勉強をするためにも学習会が必要。**
- ・ 学習した方がよくわかるから。
- ・ 勉強になってよかった
- ・ 各地域におけるそれぞれの特性を知ることが出来た。
- ・ 色々な考えや意見が聞けて良かった
- ・ 多くの意見が出る。
- ・ 学習会は意見が出しやすく良かったし勉強になりました。
- ・ 専門的(?)な内容で議論できる
- ・ 部会・本会よりかは発言がしやすいた為。
- ・ **部会ではなかなか出しにくい意見もたくさん出せて、情報交換もできて良かった。各地域の取り組みなどの見学もできればもっと良いのでは？**
- ・ 色々な意見が聞けたこと、1つの意見について深く話し合えたと思います。
- ・ いろんな意見を聞くことが出来て良かった
- ・ 時間配分が必要ですが、続けていくべきだと思います。
- ・ **回数が多く感じました**
- ・ もう少し対象を絞った方がと考えます。
- ・ 元は予定になかった。区役所からの現場ヒアリングまでが精いっぱい、委員からの提言がしにくい。
- ・ あまり参加できずでした

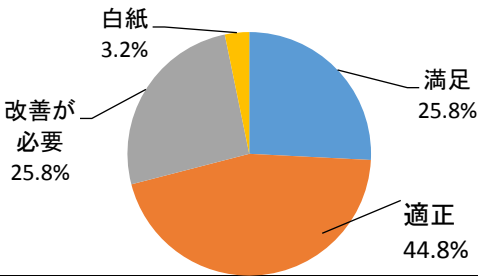
- ・他団体活動が忙しくて、すべてに参加出来ない。回数が増えると現状では難しいです。
- ・自由な意見が活発にかわされてよかったと思います。
- ・部会のあり方とも重なってきますが、会議の頻度や他部会からのオブザーバ参加、区政会議として議論すべき事項やそのスケジュールとの兼ね合いで、回数・内容ともに意見交換の場の設定が難しかった。

問4 今期は部会の意見交換をメインとし、本会では各部会での意見交換状況を共有するのみという運営をしていましたが、どのように感じられましたか。

- ・全体にわたる意見というか、質問をする機会をなくしてしまった感が強く消化不良の気分です。
- ・本会開催の必要性あまり感じられず。アリバイ的にやってる感じがする。
- ・株式総会の「シャンシャン総会」と全く同じ。時には無理やり承認をさせられている印象もあった。最近では各部会・学習会が活達に機能してきたので以前ほどひどくはないが、各部会の課題量に対して会議の絶対時間が足りないので、現行の会議時間で収まる課題・テーマの量にしばっていただければ。
- ・少し分からない事があった時は少し不便に感じた時もあった。
- ・意見交換は部会でしっかりする方が良いと思いますが本会では、報告のみになっているので、質問や意見など、他の部会へある場合はとても良いのでは？と思います。
- ・本会での意見交換はまとまらないと思う
- ・本会、各部会はまとめた結果報告の方がスムーズであると思います
- ・そういうものだと思っているので、特になにも感じない
- ・結構かと思います。
- ・まとまっていて良かったと思う
- ・それでいいと思います。
- ・OK！
- ・現状で良い
- ・現状維持が良いと思います。
- ・毎回の必要は感じないが、目標の運営年度に向けて、部会間の意見交流が必要になると思う。
- ・途中にワークショップを入れる事で、よりメリハリが有る進行となり良かった。
- ・わからない。
- ・前期がわからないのではっきりとはいえませんが円滑に進んだと思います
- ・本会において、他部会所属の委員さんの意見を聞く機会を設けた方が良いかと思います。オブザーバ出席の委員はいつも同じメンバーなので・・・

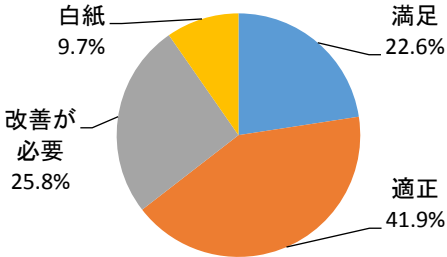
問5① 区政会議の内容や進め方について満足されていましたか。

	回答選択肢	回答	割合
1	満足	8	25.8%
2	適正	14	45.2%
3	改善が必要	8	25.8%
4	白紙	1	3.2%
	計	31	100%



問5② 区政会議の資料について満足されていましたか。

	回答選択肢	回答	割合
1	満足	7	22.6%
2	適正	13	41.9%
3	改善が必要	8	25.8%
4	白紙	3	9.7%
	計	31	100%

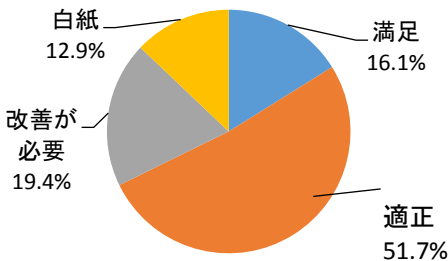


問5 そう思われた理由をお聞かせください。

- ・資料内容がわかりやすいです。
- ・多くの意見がある中良くまとめられ又各部会については初年度に学び内容の確認等を行っておりこれまでの参考になった。
- ・良かったと思います
- ・もっと専門性を極めていく必要もあるかと考えると時間が……
- ・①多すぎ？整理が大変 ②郵送と当日渡しがほとんど重複 ③課題やテーマのりれきがもっと分かりやすくなれば
- ・まだまだ改善があってもいいと思う、努力は見えているが、これで満足できない。
- ・同じ内容の資料があって無駄な感じがしました。
- ・②資料が多すぎると感じる時があります。
- ・委員数が多すぎて本会は議論できない。
- ・資料多いです……
- ・多すぎる。
- ・話し合う時間が足りないことがあった
- ・魅力部会としてどう区政に関わるのか、他部会や団体とのすみわけなどわかりにくい点が多かった。結局毎日似た結論になっていた。
- ・議長としてリーダーシップを取りやすかった、資料はもう少し早くしてほしいです。

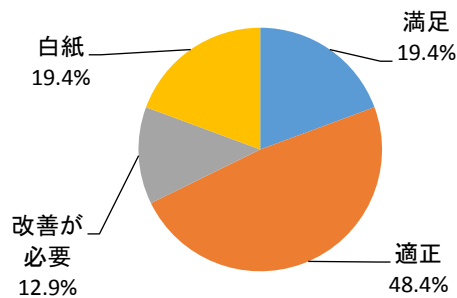
問6① 意見への区役所からのフィードバック(施策反映)について満足されていましたか。

	回答選択肢	回答	割合
1	満足	5	16.1%
2	適正	16	51.6%
3	改善が必要	6	19.4%
4	白紙	4	12.9%
	計	31	100%



問6② 意見への区役所からのフィードバック(質問・意見への対応)について満足されていましたか。

	回答選択肢	回答	割合
1	満足	6	19.4%
2	適正	15	48.4%
3	改善が必要	4	12.9%
4	白紙	6	19.4%
	計	31	100%

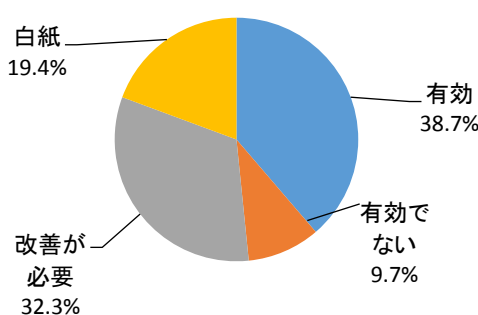


問6 そう思われた理由をお聞かせください。

- ・意見が反映されている
- ・①量が少ない ②議事録、反映レポートは出だしたが、区民への周知・広報がない。
- ・努力は見えるが、満足出来る対応まで反映されていない。
- ・施策に反映されている感覚がない
- ・長期的に見るべき点が多いのはわかりますが、結局かわらない部分が多い気がしました。
- ・非常に多くの事項を施策に反映していただき、やりがいにになりました。会議での対応として、各委員は議員ではなく一般市民(素人)であるという観点に欠けることがあるので、その点は今後気をつけていただきたいと思います。

問7 区政会議は、地域課題の解決に対し有効だと思われますか。

	回答選択肢	回答	割合
1	有効	12	38.7%
2	有効でない	3	9.7%
3	改善が必要	10	32.3%
4	白紙	6	19.4%
	計	31	100%



問7 そう思われた理由をお聞かせください。

- ・多くの施策が順番に形になってきている現状をふまえれば有効だと思います
- ・反映されてる。
- ・いけんが反映されていたから。
- ・話を出せば、検討することができる
- ・(委員の勉強不足)地域に持って帰っても部会の中の話はできるが他部会の意見が伝えられない。
- ・各地域によって問題が違うから。
- ・それぞれの地域性があるので区全体での解決は難しい。
- ・区政委員と地域活動協議会との連携が必要。
- ・各地域とも公募を含め、4部会に分散配置されるようにすべきか。
- ・抽出した課題の解決策がぜい弱か？区職員のキャパ・能力を超える現実も感じてきた。
- ・実践部隊に情報が足りない。
- ・他団体との横のつながりができるので、区での会議は「長」のみが多いが現場レベルで話ができた。
- ・一定レベルの施策や、方針の評価や意見の具申には、有効だと思っていますが、今後のコミュニティづくりで「自助」・「共助」をすすめていくにはもっと気軽に自由に、かつ多くの区民が参加できるような形にしてほしい。条例や規則も含めて多様な考え方を聞けるようにしてほしい。

問8 その他、2年間を通じて区政会議に関して感じられたことを自由にお書きください。

- ・子供の教育や子育てについてみんなと一緒にどうすれば良くなるかを考えることができ、区役所の方とも意見交換ができたのは良かったです。ただ、いろんなアイデアが出て、それを実際に行っていくのは難しいことも多く、話し合いだけで終わってしまったことは残念です。
- ・東淀川区がいろいろな課題解決にむけ、よく働いていることが、区政会議に出席してわかった
- ・区役所の職員の方々が膨大な時間を使って運営されている事が理解できました。でも、もっと簡略化、効率化ができるのでは？と感じます。区政のことがたくさん知れて良かったです、ありがとうございました。
- ・地域課題により感心をもつようになりました。公募委員の意見が多く、地活委員の意見が少ないように感じました。
- ・勉強になった。
- ・いろんな意見が出て良かった。
- ・勉強になりありがとうございました
- ・何度か食事会等行っていただいて、委員同士、区役所の方々と親交を深めたかった。
- ・大人も子供もののびのびと暮らして行ける東淀川になって行く事を願います。
- ・各部会で話し合われたことを地域に持ち帰り地域でも議論した結果をまた各部会へ持ち寄ることになっているが、地活協から2名の推せん、あと公募となっており、4部会の細かな議論内容が持ち帰れていないのではないかと。
- ・自分の部会に参加するのが精一杯で、他部会の意見も色々聞きたかった。
- ・会議の内容を地域に伝えるに適した資料づくりはむずかしいものであった。
- ・会議内での地域課題の抽出と共有はできたが、解決策の立案や実行可能性は極めて低い、もしくはない。区役所と地域だけでの解決は無理だと思うので、市・国へのエスカレーションが重要であると思う。
- ・根本的な改善が必要。地活の枠組では、まだまだのところが多いかと……
- ・同じ話のくり返しのように感じたので、新しい対応、対策をもっと取り入れてもらいたい。
- ・大変でした。
- ・他の方に比べて任期が短かったため、区政会議を理解したころにおわった気がします。また区政を行うにあたり、たくさんの方が考え、働きかけをしてくださる事もわかり、身近に感じる事ができたのも良かったです。
- ・東淀川区のまちのことを全く知らないところからの4年間でしたが、その間の区役所の職員、市議のみなさん、そして委員のみなさんに色々な場面で助けていただいて4年間務めることができたと思っています、それぞれの施策や方針にはまだまだ議論を続けていきたいと思っていますが、一度地域で支える側として動いてみて、その中で議論してきたことを振り返ってみることができたらと思っています。

問9 次期委員・次期区政会議への思いを自由にお書きください。

- ・ 今後の意見を発展させて頂けるとありがたいです
- ・ たくさんの学習会は大変ですがとても意味のある事だと思います。他の区での取り組みなどもシェアできると刺激になるのかなと思ってみたり。地域枠も公募も前向きな議論ができる方に参加して頂きたいです。
- ・ 住みつけたい東淀川区になるように、前進してほしい
- ・ 課題の絞り込みと、自分たちでやる、動く内容の明確化を念頭に置いてほしい。
- ・ 具体的なことを的をしぼって試みる方が区民のためになると思います。
- ・ 施策の実現と継続です。
- ・ より良い東淀川区づくりのためによろしくお願いします。
- ・ 次期委員にはがんばってください。
- ・ 積極的に頑張ってください
- ・ それぞれの立場で自由な意見交換をすればいいと思います。あとは議長がまとめてくださるはずです。
- ・ 地域保健福祉計画や市政改革プラン2.0減災条例など「自助」・「共助」について強く求められるようになっているので、どうすれば「自助」・「共助」のまちづくりができるかを考えながら、今までの事例や施策にとらわれず、時には的外れな意見でも構わないので、活発な意見を出してほしいと思います。